

取扱説明書

Instruction Manual

脱臭装置(解剖台向け)

TD-02

目次

安全上のご注意	2
設置上の安全に関する注意	2
使用上の安全に関する注意	3
各部の名称	4
製品概要	5
使用方法	5
フレキダクトの取付け方	6
活性炭カートリッジ	
プレフィルターの交換	7
アタッチメントの交換方法	7
保守・点検について	8
お手入れについて	8
仕様	9
製品保証について	10



ご購入ありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
 本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み
 になって、正しくお使い下さい。
 『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ
 に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用
 者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ
 ところに添付して下さい。

アズワン株式会社

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

 危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。	 注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となる可能性があります。
 警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となる可能性があります。	 お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	感電の危険性の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示

<設置上の安全に関する注意>

製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

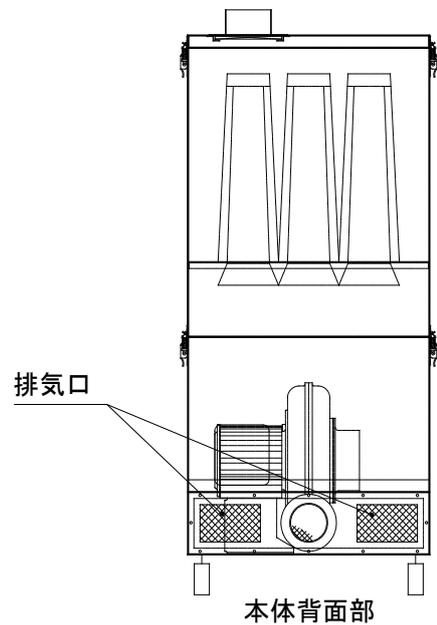
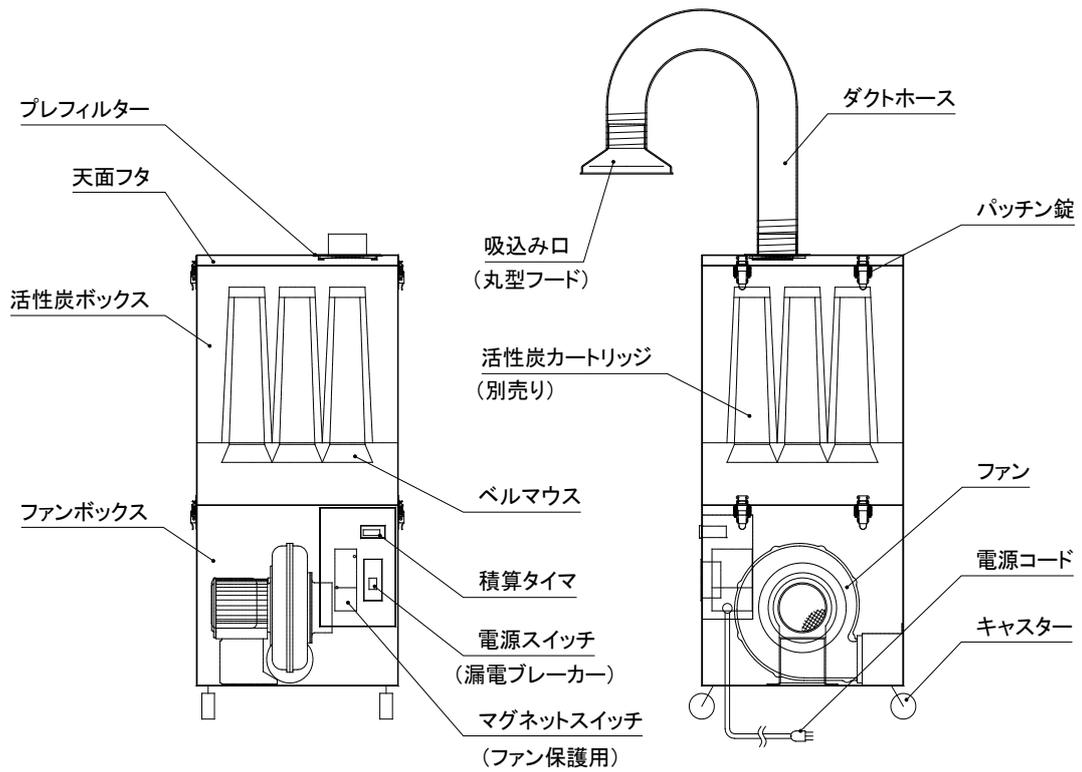
 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・60℃以上の高温物体（乾燥機等）に近接しないところ。 ・近くに引火性の固体・液体・気体のないところ。 ・使用周囲温度 5～35℃
 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水平で安定したところ。 ・結露しないところ。 ・湿気の少ないところ及び水滴のかからないところ。 ・ホコリの少ないところ及び風通しの良いところ。 ・直射日光のあたらないところ。 ・電源コードは、足を引っ掛けないようなところにとりまわしてください。 ・本体背面の排気口が塞がれないようなところ。

※本製品は屋外では使用できません。

<使用上の安全に関する注意>

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・引火性、爆発性のある気体は絶対に吸引させないでください。火災や爆発事故の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・濡れた手でのスイッチ操作や、電源コンセントプラグの抜き差しはおこなわないでください。感電の恐れがあります。 ・電源コードや差し込みプラグを踏んだり傷つけたりしないでください。また、電源コードの上には物を置かないでください。ショートによる感電や火災の恐れがあります。 ・本体内部の電気部品はむやみに触らないでください。感電の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグの差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。接触不良により、火災の原因となる場合があります。 ・電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。不完全な差し込みをした場合、プラグが発熱して火災の原因となる恐れがあります。 ・運転状態で移動させないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・異常音や発熱、発煙がある時は、直ちに電源を遮断して使用を中止してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・アースは必ず接続してください。接続しないと感電事故の原因となる恐れがあります。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・背面の排気口は塞がないようにしてください。 ・ダクトホース及び吸込み口（丸型フード）は樹脂製です。有機溶剤全般に侵されますので有機溶剤は使用しないでください。 ・AC100V 以外では使用しないでください。 ・活性炭の取替頻度は処理対象ガスの濃度や時間当たりの処理量、吸着する物質によって変わります。排気された空気に異臭を感じたりした場合は活性炭カートリッジの交換をおこなってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本品の上のにのったりしないでください。転倒したり、破損したりしてケガをする恐れがあります。 ・静止しているときはキャスターのブレーキを必ずかけてください。 ・積算タイマのリセット（RST）キーは、不用意に押さないように注意してください。リセット（RST）キーを押すと経過時間がリセットします。

<各部の名称>



<製品概要>

- ・臭いの発生源から排気がおこなえる硬質フレキホース及び丸型フード付きです。
- ・活性炭はカートリッジ式で取付け、交換が簡単におこなえます。
- ・排気口のアタッチメント（別売）を付け替えることで、フレキホースを利用して室外排気も可能です。
- ・積算タイマを装備していますので、活性炭カートリッジ交換の目安とすることができます。

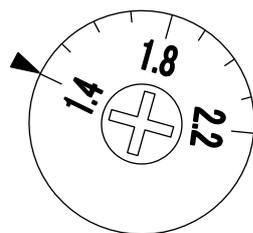
<使用方法>

電源が OFF で電源コードのプラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

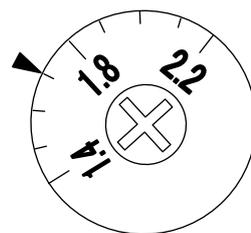
1. <設置上の安全に関する注意>の条件を満たす所に本品を設置してください。
2. 天面フタを固定しているパッチン錠を開けて天面フタを外し、活性炭カートリッジを装着します。活性炭カートリッジは時計方向（右）に回して取り付けてください。
3. ファンボックス部正面の穴隠し（黒）を取外し、調節穴からサーマルリレーの設定値が、使用される地域の周波数に合っていることを確認してください。合っていない場合は、セットし直してください。サーマルリレーの設定方法は、下記に示す要領で設定してください。（サーマルリレーは本体内部左側に設置してあります。）

設定後は必ず調節穴に穴隠し（黒）を元の状態に取付けてください。

- ・サーマルリレーの設定ダイヤルをプラスドライバーで回して図のように設定してください。
- ・サーマルリレーの設定をおこなう際は必ず電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。



50Hz 1.4A



60Hz 1.7A

50Hz 地域 1.4A
60Hz 地域 1.7A

設定ダイヤル



警告

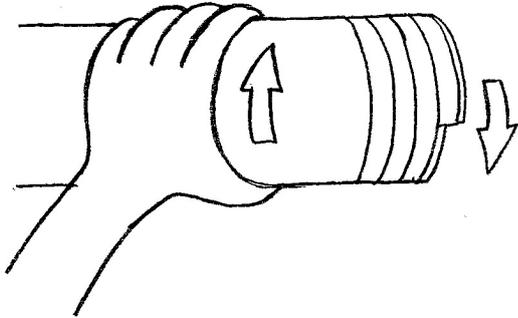
・本製品はファンモーターの保護として、サーマルリレーを組込んでいます。使用前は必ずサーマルリレーの設定値が、使用される地域に合っている事を確認してください。合っていない場合は、使用される地域の周波数の設定値に合わせてください。また、周波数の違う地域に移転する場合も合わせなおしてください。正しく設定しないと、保護機能が正常に働かなくなり、ファンモーターが焼損して、火災などの原因となる場合があります。

4. 天面フタのダクト接続部に付属の A 型（灰色）ダクトホースを差し込み、タオルを絞るようにしてダクトホースをしっかりと締めつけてください。
5. 4 で取り付けたダクトホースの先に、付属の丸型フードを同じようにしっかりと締めつけてください。
○このダクトはタオルを絞るように、左回転すると口径が小さくなり、右回転すると口径が大きくなる構造となっておりますので、適切な大きさに調整して取付けてください。
○別項<ダクトホースの取り付け方>を参照してダクトホースをしっかりと締めつけてください。
6. 電源プラグを AC100V のコンセントに差し込んでください。
7. 電源スイッチを ON にしてください。ファンが運転を開始します。

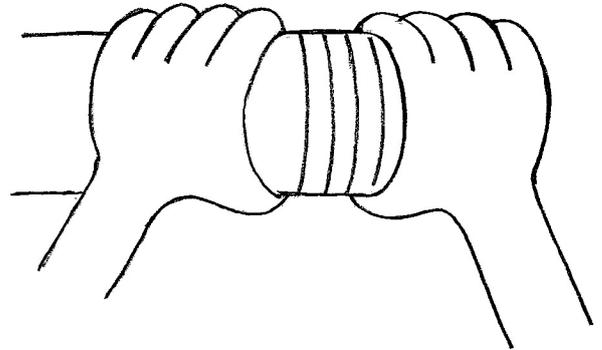
<フレキダクトの取付け方>

ダクトホースの端部で手を怪我しないように注意しながら調整をおこなってください。

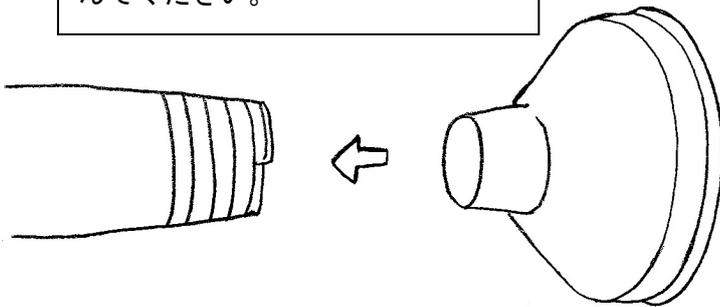
矢印の方向に絞ると、
口径が縮小します



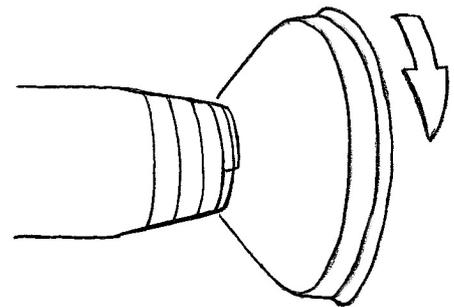
ダクトホースの端部を
持ち、絞ってください。



丸型フードの差込みがやや固くなる
程度まで絞り、丸型フードを差込
んでください。



丸型フードを持ち、さらに絞り
込んでください。



本体側のダクトジョイント部に、フレキダクトが入らない場合
は、上記とは逆に絞り、口径を拡大させて取付けてください。

<活性炭カートリッジ、プレフィルターの交換>

活性炭の取替頻度は処理対象ガスの濃度や時間当たりの処理量、吸着する物質によって変わります。排気された空気に異臭を感じたりした場合は活性炭カートリッジの交換をおこなってください。

活性炭カートリッジの交換方法

活性炭カートリッジは、プラスチック製のユニットです。交換は以下の手順にておこなってください。

1. 天面フタを固定しているパッチン錠を外し、天面フタを取り外してください。
2. 活性炭カートリッジを反時計方向（左）に回して取り外してください。
3. 新しい活性炭カートリッジを時計方向（右）に回して取り付けてください。
4. 交換終了後は天面フタを閉めてください。

プレフィルターの交換方法

1. 天面フタを固定しているパッチン錠を外し、天面フタを取り外してください。
2. 天面フタの内側に取り付けられているプレフィルターをスライドさせてフィルターガイドから引き抜いてください。
3. 新しいプレフィルターをガイドレールに差し込んでください。
4. 天面フタを再び取り付け、パッチン錠で固定してください。

<プレフィルターの掃除>

プレフィルターの掃除は、エアーガン等でエアーを吹き付けてホコリを飛ばすか、掃除機などで吸引してください。汚れのひどい時は、水洗いし、十分に乾燥させてから使用してください。

※水洗いによる再生は汚れ度合いにもよりますが、2～3回が限度です。

ろ材の損耗を防ぐため、もみ洗いしたり、強く絞ったりしないでください。また、洗浄後は自然乾燥をしてください。尚、中性洗剤を使用すると油性の粉体を除去することができます。

<アタッチメントの交換方法>

本体背面の排気口を別売の 7-8355-11 : アタッチメント（φ75mm 用）に付け替える事でフレキホースを利用して室外排気で使用する事も可能となります。

1. 電源が OFF で電源コードのプラグがコンセントから抜けていることを確認してください。
2. プラスドライバーを使用して、本体背面下部の排気口フタを固定しているビス 12 本を緩め、排気口のパネルを取り外してください。
3. 本体とアタッチメントの穴位置を合わせて、2 で取り外したビスを使用してアタッチメントを取り付けてください。
4. 3-4064-06 : 配管用ダクトホース 75 等をアタッチメントに取り付けてご使用ください。
この時、ダクトの長さや曲げ回数等、配管の取り回し方法により抵抗が発生し排気能力（風量）が低下する場合がございます。極力、ダクト長さを短くしてご使用願います。
5. 必要に応じてホースバンド（62-2985-83 等）をご利用頂き、排気ダクトホースの抜け止めをおこなってください。

<保守・点検について>

※ 漏電ブレーカーのテストを月1回以上行ってください。

※ 本品の漏電ブレーカーは電源スイッチとの兼用型です。

電源が接続されているとき、漏電ブレーカーがONの状態でも漏電ブレーカーのテストボタン（TEST と表示）を押してください。漏電ブレーカーがOFFになれば正常です。

 注意	・漏電ブレーカーが故障した状態で使用すると、感電の恐れがあります。
---	-----------------------------------

<お手入れについて>

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

 警告	
	・お手入れの際は、電源プラグを必ずコンセントから抜いておこなってください。
	・清掃する場合は、直接水をかけたりしますと感電等の事故原因になりますので、絶対にしないでください。
 注意	
	・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

<仕様>

外 寸 (mm)	W400×D400×H900 (突起部含まず)		
材 質	本体 : 鋼板+焼付塗装仕上げ ダクトホース : エンビ 吸込み口 : PET		
ファン (ファン単体能力)	最大風量 : 4.5/5.5 m ³ /min (50/60Hz) 定格電流 : 1.4/1.7 A (50/60Hz)		
プレフィルター	不織布フィルター		
活性炭フィルター	カートリッジ式活性炭 (別売) 9本装着	2-7620-21	中性ガス用活性炭
電 源	AC100V 50/60Hz		
安全装置	過電流ヒューズ 2A、漏電ブレーカー、サーマルリレー		
オプション部品	7-8355-11 : アタッチメント (φ75mm フレキホース用)		

<製品保証について>

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に下記保証規定(1)に基づき正常な使用状態での故障の際は下記保証規定により修理いたします。

品名	_____
型式	_____
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お客様	様
ご住所	TEL. _____
取り扱い店名	担当者印
住所	TEL. _____

▲アズワン株式会社

<保証規定>

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・接続している他の機器が原因による故障。
 - ・車両・船舶等での使用による故障。
 - ・消耗部品、付属部品の交換。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-711-875

FAX 0120-700-763

問合せ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535

FAX 0120-788-763

問合せ専用E-mail repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分 土・日・祝日及び弊社休業日は、ご利用できません

原産国：日本
2019年09月第1版作成